

# KANADEN

カナデンの新ブランドロゴ

## カナデン新ロゴに統一

### カナデングループ中核、躍進へ

カナデン(本社・東京、佐田憲彦社長)は創立百一年目となる今年度を第二創生期のスタートと位置づけ、十年後の二〇一七年にエレクトロニクス技術商社として最高のソリュージョン提供企業への成長を目指している。売上高二千二百億円、経常利益六十六億円、海外事業売上比率二五%を目指すグループ長期経営構想「カナデンビジョン△KV2017▽」と、これを實現するための第一ステップとして三カ年中期経営計画「CIPLAN2010」を始動したが、この一環で四月からカナデン本体が採用した新ロゴマークを、十月一日からカナデンブレイン(本社・東京、植田哲雄社長)など連結グループ会社十二社で統一する。

全なグループ経営▽社員育成プログラム充実による人を育てる環境の整備——を基本方針にしている。二〇一〇年度に売上高千八百億円、経常利益五十億円、海外比率二〇%の目標達成に向け、ダイナミックな営業活動と基幹事業の強化、新規事業創造と新商材開拓、M&Aなどによる経営基盤強化を通じ、持続的な「イノベーション戦略(利益ある成長)」と経営品質向上を目指す。

位置づけにある。〇六年四月の三社統合(LPGブレイン、カナデン情報システム事業部、カナテック)で誕生し、統合前を含む三カ年で年商は一・五倍に成長した。三年後の年商十八億円達成を目標に、現状のシステム提案の枠を超えた新商材や経営コンサルティングも視野に入れた総合ソリューション企業への展開を目指している。

中計「CIPLAN2010」は、「まっすぐチャレンジ ひたむきイノベーション」をスローガンに、▽恒常的なOS向上を志向した経営の実践▽内部統制システム構築による健全なグループ経営の強化

事業戦略では①重点事業(半導体・デバイス事業、FA事業)への経営資源投下の新規事業の創造と新商材の開拓③海外事業の強化——と合わせて、グループ間の人材交流や横断的な技術共有化など、グループ会社の育成を掲げている。十月からのロゴ統一も、より強固なグループの一体感を醸成するのが狙い。新ロゴマークは、独自のカナデン・ブルーを基調色にグリーンをイメージしたデザインで、社名の上に併せて記載する。

植田社長は「業界の役に立ちたい思いで事業を進め、九州での足場は確固たるものになった。大手事業者に対するシステム導入率も着実に高まり、人材育成や組織体制の面でも陣容は整った。カナデングループの中核として利益面でも貢献していきたいが、それ以上にグループの資源を生かしながら、将来を見据えた新事業にも挑戦していきたい」と意欲を語っている。



植田哲雄社長

事業戦略では①重点事業(半導体・デバイス事業、FA事業)への経営資源投下の新規事業の創造と新商材の開拓③海外事業の強化

事業戦略では①重点事業(半導体・デバイス事業、FA事業)への経営資源投下の新規事業の創造と新商材の開拓③海外事業の強化

事業戦略では①重点事業(半導体・デバイス事業、FA事業)への経営資源投下の新規事業の創造と新商材の開拓③海外事業の強化